

## お部屋の消毒について

コロナウイルスの消毒には、70～80%のアルコールまたは、次亜塩素酸ナトリウム薄め液が有効です。今回、濃厚接触者のご家庭内の消毒は、0.05%に薄めた次亜塩素酸ナトリウム薄め液を用いるよう指示されています。窓を開け、換気を良くして拭き掃除をします。

鉄や銅の上に落ちたコロナウイルスは2時間程度で失活（感染性を失った）とする実験データもあります。ただ、9日間程度は生きていた、とするデータもあることから、ウイルス付着が考えられる部分（唾液や咳、クシャミのしぶきが飛び散ったと考えられる部分、汚れた手で触ったと考えられる部分）を拭き清めていきます。（決して、霧吹きでスプレーしないこと。スプレーだけでは消毒薬の水滴がついたところしか消毒されません。また、吸い込むと目や鼻の粘膜障害、呼吸器障害などの可能性があります。）ある程度、たっぷり消毒薬をしみこませた清潔なぞうきんで表面を濡らすように拭きます。



### ●次亜塩素酸ナトリウム薄め液で環境消毒する場合

#### 消毒作業に必要なもの

- 次亜塩素酸ナトリウム原液(6%以上の物)
- ぞうきん(1部屋を拭くのに10枚程度?)
- 次亜塩素酸ナトリウム薄め液を作るバケツ
- マスク
- 手袋

ウイルスは全て環境に付着しており、ふわふわ飛んでいないので、マスクと手袋だけでよいが、次亜塩で自分の服が漂白されるのが嫌な場合はビニール製の、上履きを着けると良い

#### 0.05%次亜塩素酸ナトリウム薄め液の作り方(原液の塩素濃度が6%の場合)

4Lの水が入ったバケツにペットボトルキャップに約5杯原液を入れ消毒薬を作る。キレイな消毒薬が入ったバケツに、きれいに乾いたぞうきんを最初に10枚（もっと必要なら増やしてください）全て投入し、絞る。



ぞうきんは1面が汚れたら、別の面に折り返したり持ち替えて使い、繰り返し汚れたぞうきんで拭かない。全体が汚れたら、次のぞうきんに持ち替える。汚れたぞうきんを消毒薬に入れると、消毒薬の効果が落ちるので、入れないこと。

全てのぞうきんを使い終わったら、始めに作ったバケツの消毒薬に30分間、浸けて、通常洗濯し、天日干しします。

薄めた液を保管する場合は密閉容器で遮光して冷暗所に保管し2週間以内に使い切ってください。